

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 25 年 9 月 26 日 (2013.9.26)

【公開番号】特開 2012-221734 (P2012-221734A)

【公開日】平成 24 年 11 月 12 日 (2012.11.12)

【年通号数】公開・登録公報 2012-047

【出願番号】特願 2011-86200 (P2011-86200)

【国際特許分類】

H 0 1 M 2/10 (2006.01)

G 0 6 K 17/00 (2006.01)

H 0 1 R 12/73 (2011.01)

【F I】

H 0 1 M 2/10 P

G 0 6 K 17/00 C

H 0 1 R 12/73

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 7 月 31 日 (2013.7.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基板と、

前記基板との間にメモリーカードが着脱可能な隙間をあけて前記基板に実装されるメモリーカードコネクタと、

前記基板に取り付けられることによって前記基板との間で前記メモリーカードコネクタを囲むメモリーカードホルダ用ハウジングと、

を備える電子機器であって、

前記メモリーカードホルダ用ハウジングは、

天井壁と背面壁と両側面壁とを有して前面及び底面が開口したカバー部材と、

前記カバー部材に連設部で連設され、当該連設部を二つ折りにして前記メモリーカードホルダ用ハウジングを前記基板に取り付けることで、前記基板と前記カバー部材とで囲まれる内部空間を前記基板に対して垂直方向に二分する連設板と、

が一体に成形されてなり、前記メモリーカードコネクタは前記連設板により分けられた前記内部空間の下段空間に収納されていることを特徴とする電子機器。

【請求項 2】

前記カバー部材の前面開口は前記連設板により前記上段空間の前面開口と前記下段空間の前面開口とに分割され、前記メモリーカードホルダ用ハウジングは当該上段空間の前面開口を覆う内蓋部と、前記内蓋部が閉状態で前記カバー部材の前面開口全体を覆う外蓋部とを有し、

前記内蓋部は前記両側面壁の一方の前部に内蓋部用ヒンジを介して連設され、前記外蓋部は前記両側面壁の他方の前部に外蓋部用ヒンジを介して連設されていることを特徴とする請求項 1 に記載の電子機器。